

地域連携研修会が開催されました

2023

11.30 THU 「呼吸器感染症と咳の診療」

山梨県立中央病院 呼吸器内科 患者支援センター部長 筒井 俊晴 医師

令和5年11月30日(木)、Webシステムを利用して地域連携研修会を開催しました。当院、呼吸器内科筒井俊晴より「呼吸器感染症と咳の診療」について講演し、診療をされる地域の先生方や、在宅で患者さんの体調管理をされる訪問看護師さんに向けた研修内容となっており、院内13人、院外38人、計51名の方に参加していただきました。



2023

12.14 THU 「きょう、あなたがしあわせなら、それが療育」

山梨大学医学部小児科学教室 特任助教 佐野 史和 先生



令和5年12月14日(木)山梨県周産期懇話会と共同開催いたしました。WEBだけでなく会場参加も可能となっており、70名の方に参加していただきました。「子どもの能力を100%引き出す方法は幸せであり、そのためには療育者の幸福のサポートをすることが療育である」など療育に関する非常に興味深く楽しい講演内容でした。

2024

1.26 FRI 「富士山噴火時における災害対応と地域連携～中部ブロックDMAT実動訓練の検証～」

山梨県立中央病院 救急業務統括部長・高度救命救急センター統括部長・災害対策センター統括部長 岩瀬 史明 医師



令和6年1月26日(金)に、第95回地域連携研修会を開催しました。当院の救命救急科岩瀬史明医師より「富士山噴火時における災害対応と地域連携～中部ブロックDMAT実動訓練の検証～」について講演し、院内39名、院外45名、合わせて84名の方に参加していただきました。元旦に発生した能登半島地震や過去の災害対応に関して行い、非常に参考になったとのコメントを頂き、大変有意義な研修会となりました。

次回研修会

Web研修会

Zoomでの開催

日時: 3月27日(水)
18:30~19:30

テーマ

当院における
Walk in Operating Room
の展望

講師

山梨県立中央病院
眼科

細田 修平 医師

研修会の情報はホームページでも
ご案内しています。併せてご覧下さい。

<http://www.ych.pref.yamanashi.jp/>

▶ ホーム / 医療関係者の方へ / 講演会・研修会 / 地域連携研修会



外来手術室稼働のご紹介

contents

- ・富士山噴火を想定したDMAT中部ブロック訓練
- ・地域連携研修会の報告と次回予告

報告



山梨県立中央病院
救急業務統括部長
高度救命救急センター
統括部長
災害対策センター
統括部長

岩瀬 史明

富士山噴火を想定したDMATブロック訓練を終えて見えたもの

What we saw after completing a DMAT block training simulating the eruption of Mt. Fuji

DMAT (Disaster Medical Assistance Team) とは、災害急性時に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チームであり、今年元旦に起きた能登半島地震にも全国から1000チーム以上が派遣され活動を行っています。

DMATは地域ブロックごとに大規模な災害を想定した訓練を各県持ち回りで年1回ブロック訓練として行っています。山梨県では2011年の当番時に富士山噴火を想定した訓練を企画しましたが3月11日の東日本大震災のために中止となりました。2019年も台風19号、2020年はCovid-19の蔓延のため中止となり、今年度4度目の正直で2023年10月14日に開催されました。

2011年の当初の想定を踏襲して、県内で起こった大地震とそれに連動した富士山噴火警戒を想定した訓練を行いました。富士山噴火のハザードマップが2021年に改訂され、避難対象地域に災害拠点病院や多くの高齢者介護施設が含まれることになりました。中部ブロック8

県から参集拠点である山梨大学医学部附属病院で支援DMATを受け入れ、そこから県内の被害状況に応じてDMATを分配派遣しました。中北・峡南地域の活動拠点本部での被害状況の把握、災害現場での活動と富士山噴火地域での病院・介護施設からの避難と盛りだくさんの内容に対して、100チーム以上のDMATが参加しました。

また、災害時には協働する県防災局、航空調整班、医師会、DPAT、DWAT、JRAT、小児周産期リエゾン、透析医会、老人保健施設協議会、老人福祉施設協議会等からも参加していただきました。噴火警戒となり、噴火する可能性が高まると避難エリア内でもDMAT活動や航空搬送が制限され、そもそも活動拠点本部の設置場所等の実際の運用はまだ決まっていないことが課題として浮き彫りになりました。入院患者、要支援者や一般住民の避難計画の策定もこれからです。大規模な降灰が起こると首都圏からの支援も見込めないかもしれません。

300年前の宝永噴火以来、富士山は沈黙を保っていますが、明日にも噴火は起こるかもしれないとされています。一昨年、石川県で中部ブロック訓練が実施され、まさに訓練想定そのものの大地震が今年起きました。次は富士山噴火かもしれません。過去の火山噴火の事例等をもとに早急な準備が必要です。



富士・東部医療圏活動拠点本部



災害現場での活動

紹介状のある初診患者さんは、患者さんご自身による電話予約や、かかりつけ医によるFAX予約ができます。 FAX. 055-253-2903

当院では、日頃よりかかりつけ医を持っていただくことをお勧めしています。

体調に変化があったときはかかりつけ医に相談の上、紹介状(診療情報提供書)を持って受診してください。

紹介状のある初診患者さんは、初診の予約ができます。予約をすることで初診はさらにスムーズになります。

1

かかりつけの医院を受診

紹介状をもらってください

2

専用ダイヤルにお電話

以下にお電話ください

☎055-253-7900

9:00~17:00 月~金(祝祭日除く)

①紹介状②電話診療予約申込書
③当院の診察券(お持ちの方は)

お電話前に準備してください

3

受診当日

ご予約30分前に総合案内にお越しください

お持ちいただく物

- ①紹介状 ②電話診療予約申込書
- ③保険証 ④当院の診察券
- ⑤受給者証(老人医療、公費等該当する方)



地方独立行政法人山梨県立病院機構
山梨県立中央病院
YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL

患者支援センター

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1
TEL.(直通)055-253-9000/FAX.(直通)055-251-7733

Topics
WOR
(ウォークイン
オペレーションルーム)
の紹介

外来手術室稼働のご紹介

Walk in Operating Room



山梨県立中央病院
院長

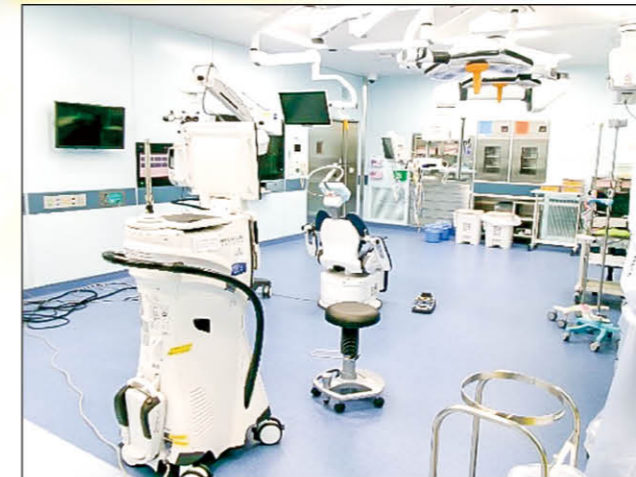
小嶋 裕一郎

当院の使命は全県すべての第3次、即ち最重症かつ緊急性のある患者の医療遂行にあります。その更なる高度化を目指して第3期中期計画（R2～R5）として、小俣理事長を中心とした以下の計画が実行され開始されました。その3大テーマは、HEOR（ハイブリッドエマージェンシーオペレーションルーム）・HOR（ハイブリッドオペレーションルーム）・WOR（ウォークインオペレーションルーム、外来手術室）の増設で、今回このうちの1つであるWOR2室が、2024年1月22日より稼働いたしました。

WORの新設により、眼科の手術はWORで実施、泌尿器科の前立腺生検、乳腺外科・形成外科・耳鼻科の小手術は、WORで実施可能となりました。また、眼科の白内障手術はこれまで当院の特性上入院して実施する症例の需要が高かったのですが、白内障手術の多くは、日帰り手術が可能となりました。また将来的には、心臓血管外科の下肢静脈瘤などの小手術もWORで実施する予定です。また、年間約1500件の眼科手術がWORで実施予定となることから、手術部での手術件数にこれまでより余裕ができるため、全体的な手術の待ち時間の短縮も期待できます。

当院は小俣理事長着任後、“早くきれいに治す”ことを病院の一つの目標としてまいりました。患者さんおよびそのご家族にとり、入院することは生活の質（QOL）を低下させることになり、なるべく入院期間を短縮することが重要です。WORはこれまでに入院で行っていた治療の一部を、外来・日帰りで完結することになり、ご自宅で過ごすという目標を達成できることとなります。

現在、第3期中期計画のHEOR、HOR完成にむけて工事を進めております。本年9月稼働予定のHEORにより救急患者の救命率向上、8月稼働予定のHORによりTAVI（経カテーテル大動脈弁置換術）をはじめとするより侵襲の少ない治療が可能となります。更に当院の機能の充実を図り、当院の使命の遂行に向けてより良い医療を提供できるよう病院機能の高度化を進めていく予定です。

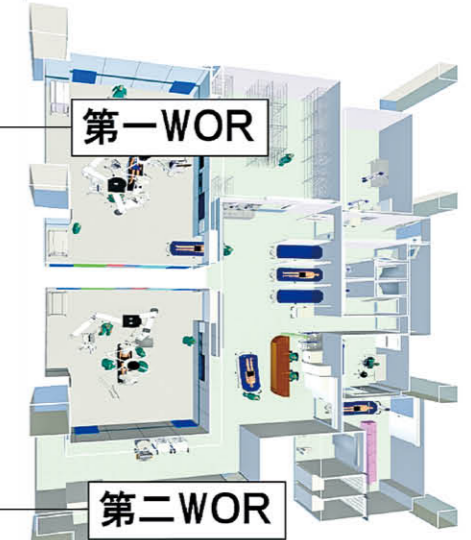


第一WOR



第二WOR

外来手術室 (WOR-Walk in Operating Room)



令和6年1月稼働。(340㎡)
日帰り手術を拡充



待機室

外来手術室 各科手術枠一覧

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
AM				耳鼻咽喉科① 眼科(全麻)	
PM	眼科	眼科	眼科	眼科	眼科
	乳腺外科① 泌尿器科②	泌尿器科① (形成外科)	形成外科 (心臓血管外科)	消化器外科 耳鼻咽喉科②	形成外科 (心臓血管外科)

() 今後導入予定